

(1) 旧江戸川橋梁（仮称）整備事業の計画概要



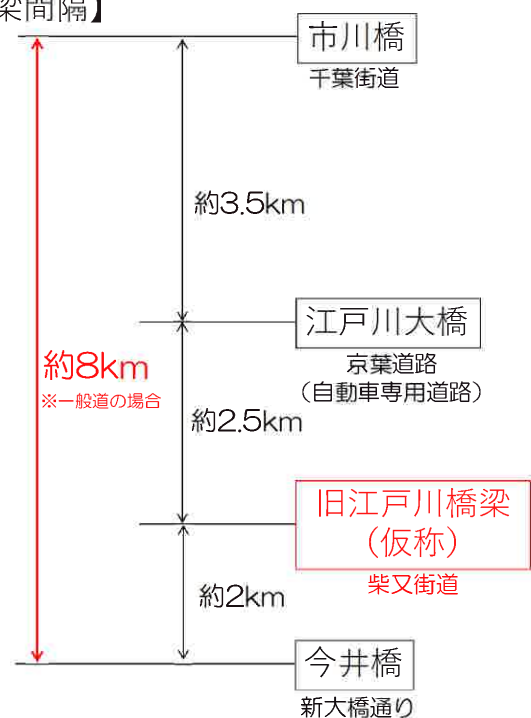
(2) 地域の課題

- 江戸川、旧江戸川の都県境区間では、市川橋から今井橋まで約8kmにわたり一般道の橋がない
- ⇒ 限られた橋梁に交通が集中し、交通混雑が発生

【位置図】



【橋梁間隔】



(2) 地域の課題

■水害時に想定される問題

- ・堤防が決壊した場合の甚大な被害
- ・橋梁間隔が長いことで、都県を越える広域避難に支障

■震災時（災害時）に想定される問題

- ・東京都から千葉県に向けて、帰宅困難者が発生
- ・大幅な迂回や渋滞による救助・救援活動の遅れ

千葉県から都内への就業者・通学者数（単位：万人）

	人口	就業・通学者数 (A)		B/A
			うち都内 (B)	
千葉県	628	312	69	22%
市川市	50	26	12	46%
浦安市	17	9	4	44%

令和2年国勢調査資料より作成



(C) 朝日新聞社

東日本大震災発生後に帰宅困難者で混雑した浦安橋

(3) 旧江戸川橋梁（仮称）の整備効果

■防災機能強化

- ・帰宅困難者の新たな移動経路を確保（人や車の混雑緩和）
- ・災害時の広域避難や緊急物資輸送等に利用可能
- ・近隣の橋の通行不可時に代替性を確保

■交通の円滑化

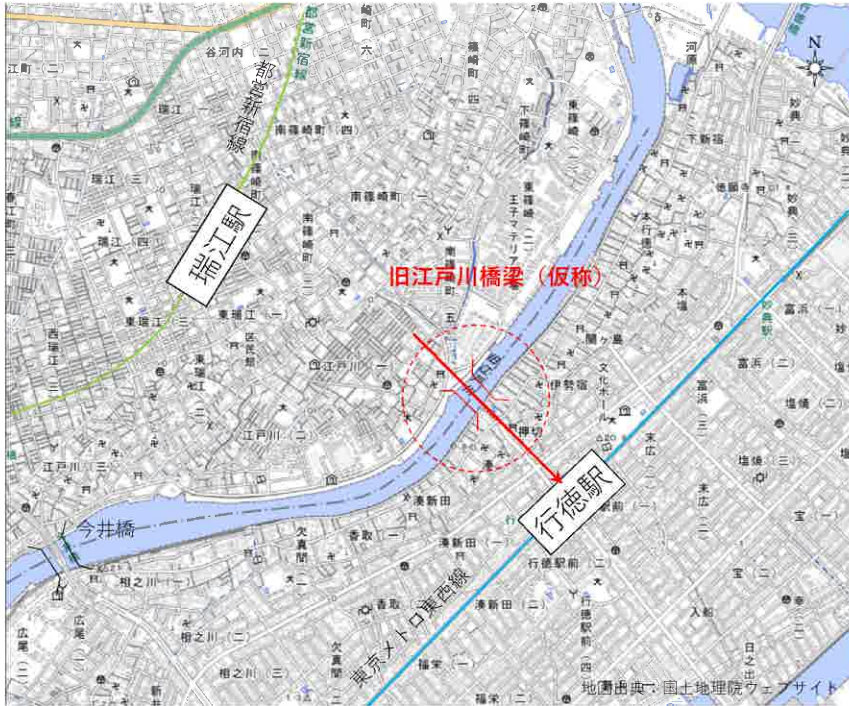
- ・今井橋などに集中している交通が分散 ⇒ 交通の円滑化



(3) 旧江戸川橋梁（仮称）の整備効果

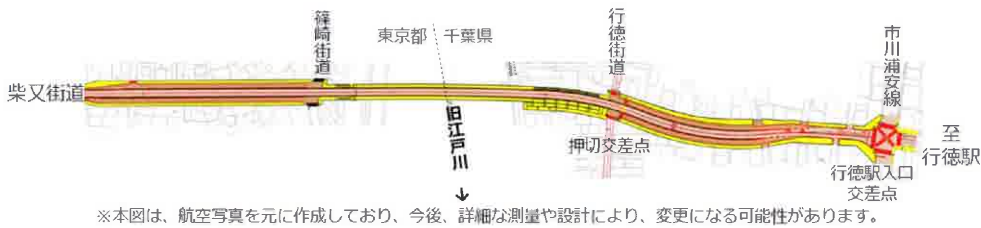
■地域の利便性向上

- ・東京メトロ東西線・行徳駅へのアクセス性が向上
⇒ 通勤などで利用できる鉄道の選択肢が増加



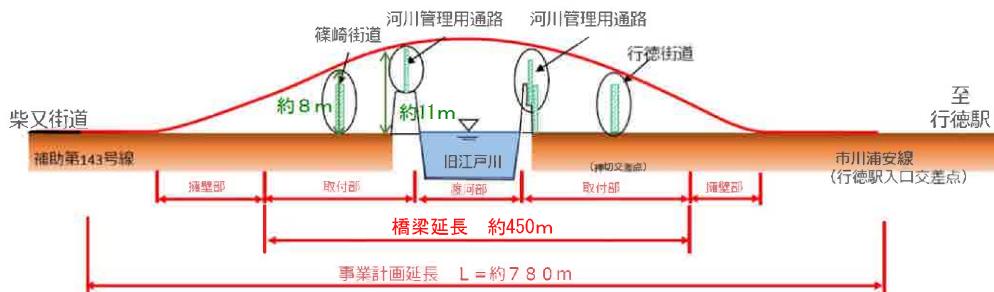
(4) 概略ルート及び構造

○平面図

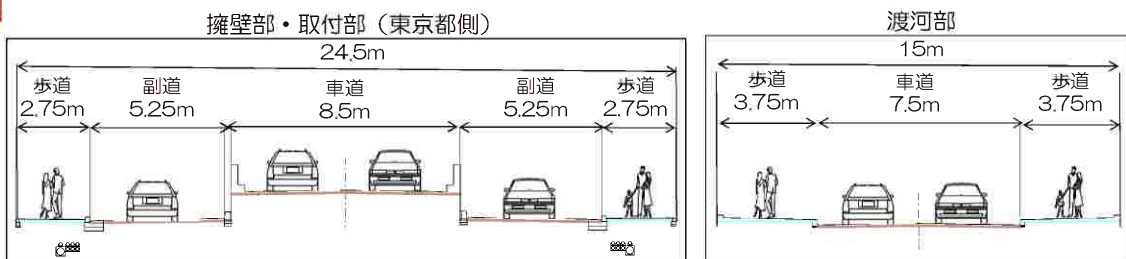


※本図は、航空写真を元に作成しており、今後、詳細な測量や設計により、変更になる可能性があります。

○側面図



○断面図



※ 本図は参考であり、関係機関との協議等で変更になる可能性があります。

【参考】他の橋梁の事例



(5) 今後の進め方

令和5年1月

都市計画法に基づく事業認可



← 本日の説明会

地質調査等の各種調査



設計及び関係機関との協議等



← 工事のお知らせ等

工事着手



工事完了



交通開放

千葉県側の用地取得状況等
から工事着手時期を調整

事業認可期間
令和13年度

※ 事業期間等については、関係機関との協議状況や千葉県側の用地取得の状況等により変更となる可能性があります。